

新庁舎建設特別委員会の概要（第21回）

- 1 日 時 第21回 令和6年12月20日（金）
13時～14時2分、14時15分～14時50分
- 2 場 所 第1議会委員会室
- 3 出 席 全委員
- 4 内 容 1 候補地の絞り込みについて
2 その他

◆配布資料

- ・美濃加茂市新庁舎整備事業に関するサウンディング型市場調査の結果について
- ・かわらばん（広報1月号折り込み）
- ・タウンミーティング写真1日目（12月7日）
- ・タウンミーティング写真2日目（12月8日）
- ・タウンミーティング写真3日目（12月12日）
- ・タウンミーティング写真4日目（12月17日）

執行部よりかわらばん、タウンミーティング等について説明を受け、協議を行った。

1 4候補地の情報資料について

【主な説明内容】

〈タウンミーティング〉

- ・12月7日、8日、12日、17日の4日間開催。
- ・結果について、現在取りまとめ中。改めて報告がある。

〈市職員アンケート〉

- ・結果について、現在取りまとめ中。改めて報告がある。

〈かわらばん〉

- 4候補地の情報資料の抜粋
- ・4候補地の事業費・比較評価
- ・可能性調査の前提条件
- ・整備地決定に向けての今後の予定

〈サウンディング型市場調査の結果〉

- ・民間企業 10 社から意見をもらった。

【委員会で出た主な意見】

〈委員〉整備地決定に向けての今後の予定で、2 月までに新庁舎建設特別委員会で決定し、3 月に市が決定することになるのか。

→細かい工程は決定していない。どういう進め方をするのかということについても、議員と協議して決める必要があると思っている。

〈委員〉地域や生涯学習センターでの説明会は行わないのか。

→旧基本計画のときに説明会を開催しており、おでかけワークショップでも、一つの答えを見出せるという方向性にはなかなかならないことは経験をしている。まずタウンミーティングで興味のある方、意見のある方たちの声を拾いながら議会と話し合いをしていくべきだというふうに思っている。

〈委員〉ワークショップは十分であったと考えているか。

→定員 36 名を 4 回、合計 144 名の定員の中で、現実には半分を超える参加者数、複数回参加者を含めると 100 名を超える参加者であった。定員がオーバーするなら 5 回目、6 回目も視野に入れようと考えていたが、そうはなっていない状況である。周知不足だと言われる部分は反省しなければいけないが、プレスリリースをして新聞にも載っており、ホームページ、SNS にも載っている。これ以上市民に知らせるためには一人一人に全て文章を送るしかない。それでも読まない人は読まない、どこかに限界はあると思っている。

〈委員〉かわらばんの反響について、問い合わせ窓口はどこか。

→新庁舎整備推進課でしっかりと対応していく。

〈委員〉市としての整備地の決定はいつになるのか。

→少しでも早く位置条例を定めたいと思っており、最短として 3 月に議決したい。場合によっては、6 月、9 月という議会でもいけないとは思っていないが、3 月議会で翌年度の予算を認めないとなったら、仕事は全部ストップして何も進まない。現在タウンミーティングや市職員アンケートのまとめをやっており、年明けの中旬頃には、総合政策会議で協議をしていきたい。

〈委員〉評価項目については。

→評価項目は 46 点満点で 30 項目の行政として大切だと思う視点で設定をした。現在の行政の考え方の中で示したもので、事業費が大事、水害に遭わない安全性が大事ということであれば、そういう意見をくださいとタウンミーティングでも説明した。シンプルな評価指標にしないといけないというのであれば、協議を議会の中でして、市民のタウンミーティングで出た意見や、これまでの意見に基づいて考え方を今後示してもらい、協議をしていければと思っている。

〈委員〉議論するには時間がない。3 月に決める必要はなく、6 月議会で決めて補正予算を上げてもよいのでは。

〈委員〉執行部が方向性を出してきたときにロードマップに沿って 3 月に決めることが

大切である。

〈委員〉職員アンケートの結果を見たい。まだ候補地は決めきれない。

〈委員〉市が早く整備地を示してほしい。

【まとめ】

執行部よりかわらばん、タウンミーティング等について説明を受け、協議を行った。

委員会としての決定事項はなし。